れるところあつたが別に新しい對支方針がある譯でなく、從來の對支方針がある譯でなる。從來の對支方針を圓滑に避行する事につき種々申に遂行する事につき種々申に違行する事につき種々申に避行する事につき種々申に避行する事につき種々申に避行する事にの言葉を表示。

は本年三月の関係に発

月以來安通事務を 日の増加と交通 日の増加と交通 日の増加と交通

がないので人力車夫、客馬車に當つてゐるが何分今迄本格的の交通取締りを行つたこと的の交通取締りを行つたことがない。

國都

央の對支方針につき傳達さ行島課長より本會議席上中

満視察を了へて

對支方針の

間滑遂行を申合す

來る廿二、三兩日

交通安全デー

ド洪水の指導誘掖

總領事會議コンミユニケ

須磨南京、河相廣東

石射上海各總領事

B

の来着が二十日午の来着が二十日午

U

在支海軍武官會議

海陸軍武官會議 中央、大連の决定方針傳達

田、臺灣服部の各武官は 4田大佐の 天津笠井、濟南石の大木、一田兩少佐 南京雨宮、廣東 上海着を待ち

者以外は日本人と雖も「歩も だる武定路の武官室襲撃の不 だる武定路の武官室襲撃の不 進められた 配し酸重なる警戒裡に會議が近づけず即内には私服憲兵を 現地情勢の報告が行は けふ現地狀勢を報告

するなどと云ふことはないらつて設立について相談す 笠間代表

カイロに向ふ

全

司法官會議

との儀禮的交驢に過す幾定で 日埃曾商は愈々來る

カイロに到着の上は愈々エデ 更に汽車でカイロに向つたが 正知着した、正午 について交渉に入る筈である 條約の改訂等の軍要通商案件 ト政府を相手に爲替補償税 る抗議、日埃通路

到着、一鴻間をエデブト政府「東京國通」日埃會商首席代 日埃會商 廿八日頃開始

目下審議中である

然し英伊雨國政府間には荷何ちない様子であるがイギリス政府を以上雨條件を履行する冒イタリー政府が公約すれば率先地中海兵力の減少を斷行する事となるかも知れない 長岡總務廳長 壺蘆島視察

務院總務廳長は十九日午後零

中日正午**競奉天經由**師京の豫 ・帶回壺蘆島観察に向つたが を帶回壺蘆島観察に向つたが

會合

帝都キネマ

新京驛の南方に

機器置場特設

臨時的に契約は六ケ月

▲古川太一郎氏(ハルビン浩 水組)十九日午後ハルビン より ・ 空往來

航

吾等の 帝都キネマ・ ファン 各位に謹んで

と存じ深く感銘致して居ります避難を願ひ得ましたことは、全く各位の御同情の賜温雑中にも拘はらず只 お一人の微傷者だ も無く御 温雜中にも拘はらず只 お一人の微傷者だら無く館各位の沈着なる御態度と秩序ある御行動により時餘にして烏有に歸しましたが、幸にも、當夜御階天井より出火し、見る~~間に全館火焰に包ま 沈着なる御態度と秩序ある御行動により、 米れ

もなく玆に紙上を以て不敢取深謝申し上げます上ぐべき處何分にも混雑の際とて御芳名を承る追申譯なく恐縮に絕えません一々拜趨親しく御 乾申皆様に對し申上様もなき御迷惑を相かけ何んとも

つで時間の觀念が曖昧にするは學問的には根據かなく、知がこの方は學問的には根據かなく、知

一時間早めるたんぞどうもを遅らし、逆に安東を出る

田

【頁二十刊夕朝紙本】 發行所 新京 出 (電話 医機器恵出 (電話 医機器恵出 (では) 新京永樂 (では) 新京 日 五社

五五五 拾拾 雙級鏡圖 (A) 吉川商(A) 京語 林禄甲板 吉川商品

日本證券團

あるが新京以外は左

13

西時三十分音あじあで來京し 新浩一氏の案内で十九日午後 新浩一氏の案内で十九日午後 大の案内で十九日午後 西時三十分音あじあで來京し

談を開催し刑事事務の刷新をお院檢察廳の刑事實務家を本 期するこ

司法部では十一月中旬全國各

通】日埃通商會商代表笠間呆しポートサイド十 八日 發國 地中海上英伊衝突せば

日總領事會議 磐手艦上で開催せん | 他各地武官五名が列席して黄 なつた | 他各地武官五名が列席して黄 なつた | を除して | でつた | である 海軍武官會議を開催する艦隊旅艦磐手艦上に於て 艦隊旗艦磐手艦上に於て在浦江海軍淬標に繁留中の第

全面的協

が興ふ

ラ佛首相

回答す

行するに答かでない 年間のに課せられる義務を履 正のが集團的行動に當り當然 一、

正式文書の形式で改めて回 正式文書の形式で改めて回

中央現地の意見交換 決つたので十河君に來ても 興中公司の問題は私の肚も のて進まなければ駄目だ、 力で進まなければ駄目だ、 の下に一丸とな ので進まなければ駄目だ、 て左の如きフランス政府の回 英政府の照會に對し口頭を以 席上地中海共同作戦に關する 原と地中海共同作戦に関する 相は十八日午前外務省十八日發國通」ラヴァ の制裁行動には協力出来な一岸封鎖その他各國政府個々

英佛伊新協定成り

英國海に

面採の於て 協用して 力力 であらうとなってあららりをであらりとをであらりとをである。

空氣險惡の折柄十八日ローマ | 佛大使とドリーのリピヤ墳兵で英伊間の モンド英大 十八日設國通」イタ 英伊關係幾分緩和す

ではムツソリ モンド英大使、ド ラモンド英大使の シャンプラ

東洋工業會議

日本代表は井上氏

権威者で

ある博士の主唱す

ところだから

こも學理上何らの不報にから、これを內地と

上の詳し

理論など筆者知 が、その方面

運

糖京中の山本一満 橋して内地同一に 於けス標準時を指

新京會議は十一月十日より

夫の如き交通消標の何物たる を解せず自動車、自動自轉車 を解せず自動車、自動自轉車 を折の注意を缺けるもの多く 左折の注意を缺けるもの多く 左折の注意を缺けるもの多く 左折の注意を缺けるもの多く 左折の注意を缺けるもの多く を動車等の如き超スピー

く折道1車る

認可する。
では、アランスは英艦隊の撤収、アランスは英艦隊の撤収 イタリーは増派兵力を減 を経験の一部を撤收する イギリスは地中海に集結 を経験の一部を撤收する は地中海に集結

英政府満意表明 佛の同意に 病洲特殊<br />
會社<br />
として

れることは明かである、よっにする方針の下に二十二日兩日とも午前九時より工作之一、 一年三日兩日を完全デーにする方針の下に二十二日一大三日兩日とも午前九時より工作之一、 一年まで指導と宣傳の兩班にで第二班は午後一時より年後 一時まで指導と宣傳の兩班にで変通監理を行ふこと、 を通監理を行ふこと、 を通監理を行ふこと、 を通信ではあるのも取締りを嚴重に登ずる宣傳と指導を行ふこと、 を一班は直接指導並は直接指導並 を一班は で第二班は直接指導並

家の参加を求めて中華民國、 知難せる工政會では既報の通 り東洋工業會議を開催する事 に決定し東洋各國の學者技術 に決定し東洋各國の學者技術

端する學術上技術上の重要問 巡回會議を閉ぎ工業教育、工 楽法規、標準規格材料及び製 等法規、標準規格材料及び製

今日、安東に這入ると一時間 てよく、日滿關係の接近する をはない筈▲とすれば面倒見

なの人選を交

上に物件を放置せざること 道車道の別確認(二)左側系 行の酸守(三)馬車入力車2 必ず指定の駐車場に駐車され 必ず指定の駐車場に駐車され 鹽業會社設立

日満鹽業ブロ

ック强化に

た、總裁は直ちに出社、佐松岡總裁は十九日午後歸任 木理事より十一年度事業費

に働いてゐる社員の健闘振部線で勝つて來たが第一線 佳木撕から牡丹江に出て東

査定結果につき詳細説

一日の豫算智職

殊會社として設立され

る事に決定した、即も同社を して工業鹽並に漁業鹽の生産 で行つてゐた對日輸出を獨占

等で分擔 一、事業計畫、第一期は渤海 一、市場を開発 一、市場を用きたる 一 市場を用きたる 一 市場を 一 電分資金が定固する たやうに記憶する▼尤もサントやうに記憶する▼尤もサンマータイムそのものと越旨には反對するわけではなく、日中の長い満洲で夏季一時間早起すればそとあらば一時間早起すればそとあらば一時間早起すればそっる必要はない▼博士の主張するところ大體以上の通りだったと思ふが、なほ詳しくは 今夜公會

一、フランス政府の日前内司 界の論調緩和等を條件とし次 界の論調緩和等を條件とし次 の如き立場を堅持して居る ことを考慮するに吝かでなたの兵力を平時縄成に戻す上の兵力を平時縄成に戻す中海上に於るイギリス政府は地中海の過剰艦艇を指收し地中海 1.新 には井上国四郎氏を **せんとするが、我國自席代表題を研鑽し工業界の發展に資** 随員を加へて二十六名と決定には井上匡四郎氏を推し一行 催地は左の如し

謝

出火御見舞

奉存候、

御

候段奉

盡力下

現地に來で詳細に観

ニニニニニ て十十十十十 京八七六五四三 城日日日日日日

経漢、清津を経 を経 を経 を経 を経

京に於る日程は既報

尽着

東京蘇擬上海に向け出級する 東京蘇擬上海に向け出級する 上海 十月廿五日—廿八日 十四日、大連 五日—九日 十二日、本天 三日、北平 三日 十二日、奉天十三日、京城 十四日—十

要とする。要とする事を必需勢が相當好轉する事、第二に全般的撤収する事、第二に全般的がリーで発音器を 主催の全朝鮮工業會に出席の日签山で開かれる朝鮮總督府日签山で開かれる朝鮮總督府 筈である

宣左の如し(單位千**國**) 月中旬内地及外地對外貿易概 東京國通】大藏省碶表ー十 對外貿易概算 月中旬 され且つ鄭重なる御見舞に接し就ては逸早く御馳付け消火に御に多大の御迷惑相掛け恐縮に塞十八日午後六時頃弊館出火の際 深謝候 御芳名の 幸中の 火の 申述 等の支障なく御避難相願ひ御蔭を以て御觀覽中の觀客

幸ご存

じ居り

觀客各

権に取まざれる候事さは不

禮迄如斯に 御 詫こ御見舞に べき筈 御伺洩れ 御座 の處取急ぎ茲に も多く ・多く一々拜趨御禮 り候混雑に取まき/ 1

Ŀ

7

を選ん

昭和十年十月二十日

代表社員任 田

御存じの通り、十八日午後六時 申し 頃 「當館三 上げ

昭和十年十月二十日 合資會祉帝都キネマ

代表社員任

當分相當額の輸入が續

(=)

竞

第三次理事會席上

(五)

定に必要なる各般の調査に

です \*1 本は失明の源 \*1 本は失明の源 \*2 策は健康増進 \*2 です

國道局橋梁架設 本月初旬に起工

第一個質 □□☆

芸

般暫

昭和十年十月十八部祭に應じます

歸院從前の

通私

b

18

市の

真中

にあつて

で困つてゐる で困つてゐる

ार तिस् अप

機防出來ます

して工作に必要な資料を整備宗教等の諸関体の實肤を調査、 又政治、經濟、 社會宗教等の諸関体の實肤を調査

多くの注目すべき新しい現象 が現れてゐる。その輸出入貿 易總額に於いては、從來の沈 場でである。 この 議州國からの原料供給が ・ 日本の工業に對しての、日本の商 ・ 日本の正業に對しての、日本の商

反滿抗日を宗旨とする支那及 の建前から反國家的、例へば の建前から反國家的、例へば が、殊に本質の建國團体たる の建前から反國家的、例へば

航空會社會

り一齊に起工に着手し來年末 と決し左の橋梁を本月初旬よ に決し左の橋梁を本月初旬よ に決し左の橋梁を本月初旬よ

第一回寶 1志

第三祖 第二回

第二回

1起片一大分二

婦人社員二名 四十歳前後の婦人

院長

現在の一

半程度に

までに完成させることになっ

開原 コンクリ

従つて聯協と政府とは法律上の権利義務の相對關係に立つものではなく、議決せらるる事項も亦直接に決律効果を設政府の誠意ある協力に依つて民衆の希望にして合理的且つ可能なるものは成る可く之を管現せらるべきものであると

置く事を規定して居ります、 参興の機關として立法院を設 が列席間に縣自治委員會を が過期には縣自治委員會を 達情工作であります て民間團體の指導的地位を と思ひます、之は國民思想が だつて會自體の整備充實を を種婦女會或は青少年團を 各種婦女會或は青少年團を 各種婦女會或は青少年團を を題なを同時にその構成内に 各種婦女會或は青少年團を を題な會。或は青少年團を 大使命であります での框當的業務に、調査、 情報、審査の諸項がありまま すっ組織外にある例へば國 大中の経常的業務に、調査、 情報、審査の諸項がありまます。 大中の程常的業務に、調査、 情報、審査の諸項がありまます。 大中の経過としては中央地方を通じ での長間路團體とは漸次聯 を室を設け若干の局員をして 大族の民間路團體とは漸次聯 を室を設け若干の局員をして 大族の民間路團體とは漸次聯

々の大距細亞運動の

を完了、最近は北安との航空を完了、最近は北安との航空を見る模様である、即ち同社は營業開始以來る、即ち同社は營業開始以來。 一定 が此程關東軍 一定 が に 創立 常時 強 定計 電

にない、今回エデブトの日 はない、今回エデブトの日 はない、今回エデブトの日 はない、今回エデブトの日 が通商條約廢棄や四割為替 が通商條約廢棄や四割為替 が通商條約廢棄や四割為替 が通行しないだらう を持ち出す復標であり、エデブトと ある標だ従つて日埃交渉は からする。

コンクリート橋一姓丹江市街附近 傑

大連爲替 大連爲替

敦通化遼

機三橋三条

新京日本橋通

正隆銀行內

三六弗

スイラル 鐵橋二百米 大洋河 鐵橋二百米 大洋河 鐵橋二百米

た滿洲航空會社は過般來事業を以て昭和七年九月創立されて明和七年九月創立され

新問題が關係者間の議に上つ てゐたものでその額は現在の 約二倍半九百萬圓程度と見ら

村少將

管問題が關係者間の講に上つ の新規計量は齎々實行に移さ れつゝあり、豫てよりその婚 都等時代の要求につれて各種

洋工業

會議

明日

經濟建設のための基礎へ品目に対

して入超國となつたのに過去の輸出超過國家

新京署では傳染病の根絶を期し八月以來附屬地各戸につき便所、炊事場、護芥箱等の調をを行ひ不良なるものはどしく、改裝を命じるなど大いに家庭衛生に力を入れてゐるがに日 常各家庭で守るべき「衛生訓」を印刷し各戸に配付すること」なつた衛生訓は

あふりを食つたこと、建國

國家の興隆の基 

來崔春承

脚の途へ

九月中の 満洲國石油専 上 明に入り着々 その質を收めつ」あるが九月中の各地質上島は百三十七萬

喜孃

各地市

101、10 101、00 出來高區萬千

•

指導的精練ナル師ヲ歡迎ス

技術優秀ニシテ志操堅固ナル者

•

給及其他委細ハ面談ス

防空献金に協力募集

東條司令官

百八十五萬圓に上つてゐる

船舶この 電訊連絡開始

日本外務省

電人會

から新京ヤマトホテルへ日滿條英機少將は十八日午後六時

關東憲兵隊司令官兼駐滿大使

一月限 150

問

間

午午

後三時時

1.5

五十

夕

シ

京取引

就任披露宴

粕

京移轉

は來月下旬

第一として秩父丸より電話を 鉄て遞信省で試験中だつたが 鉄て遞信省で試験中だつたが で大づそので先づそので がある。 第一として秩父丸より電話を 非聯盟國の協力を求める為十 九日日、獨、米・ブラジルに参加を求めることに決したと傳 へられるが、日本外務當局は 假令右起鞭を受けても既定方

普濟會で

以來施藥施療、社會事業助成と設立された普濟會では創立を以來施藥施療、社會事業助成

(神戸図通) 訪伯經濟使節と して日伯經濟關保調節準備工作に活躍した東洋紡績專務關 建三氏は約二ヶ月間に亘り歐 建三氏は約二ヶ月間に亘り歐 大準備巡遊の歸途日本とエデ ブトの通商條約改訂交渉日本

財賜團



京事務所、ハルビンドの仕事は暫定的に

である。 すら制裁反對を表明する國が ある今日非聯盟國たる日本が 職盟の決定に拘束される必要 はない、且つ各國の對伊制裁 が實行され歐洲の空氣が險思 となるから假令日本が制裁に 参加せざるも聯盟の對伊制裁 に支障を來たし國際紛爭を生 で支障を來たし國際紛爭を生 見たので大連 見たので大連動ので大連動

の互費を投じて大 を代表して謝辭を述べ斬談一挨拶、監察院長羅振玉氏來賓

十月式日後場) 金銀市况

大豆 18.80 二亩大月限 5.40 三亩 19.10 □19. 髙

(十月1日後楊) 物(一,值段) 物(混合百斤值段) 市况 前正辯 判五護 事位士 内院社旅洲景辻の東場広南 番七九四五話電

長

話三

0

九

あ 新京與安大路六〇六 電話六四四一番

湖 州 ◆ 効く薬をお安く敏速に配達致します ▶

徒

希望者、人履展書持多(口頭モ可)本人來談アリ

但満人ニ 可成日本語ヲ解スル

師

八目丁一町菜篷京新番八四九五話電

番二九三五話電 街中1夕京新

希望者は 電話五六五四番へ 者市内に保證人一名を要す

安田生命新京出張所 外務社員募集學卒業

方履歴書絵附あれ、面會日追て通知す家庭の余暇を利用して職業線々に立つて活動を希望す 小村負次即商店 電話五二四四份

代表電話(21)七一五五番

閉靜で居心 轰的

天滿屋ホテ

地よい 特等バス付半5\*00 ¥ 4-50 尊 平4-02

**独一哈爾賀間** 

哈爾濱—奉天間 金一、九五

もので、

便宜を興へ

つた、即ち、第一年度には十 産百萬噸に増掘することにな

では愈々埠新炭礦の採掘を年【大選支社段】満洲炭礦買社

增掘

吟爾濱-新京間

新城大街に一偉観を誇ること

きも總建坪一千七百坪の四階 の地下室附屬)建て鐵筋コンクリート、煉瓦建築の堂々たるもので、中央銀行と並び建なた。

滿洲炭礦會社

埠新炭礦

北大營の守備隊内と云ふ市中から離れた地點に移轉したので是迄総替取組其他の點で多大の便宜を得て居た市民は大いに當惑してゐる軍事郵便が主眼で市民の便宜供與は餘澤に過ぎなかつた建節からすれば是亦已むを得ない成行きと

政準値と大連管理局の新看

當局の指令、

今回更に交通層御目慢の觀

長途電話費改正

電々、

漸く輕減陳情に應ふ

り及的速に電話網の

## 市治安の確立期し 警察事務の改善 電話網充實·留置場新設等 •

# 哈市警察廳の新企書成る

各方面から待たれてゐると今から綜合經營に移る日がと今から綜合經營に移る日が

**緊察署と本際、各警察署と各番の總元締として、最近取扱** 

計りつるあるが既に本月十日 運行も好評を博してゐるがピス振りに依つて漸次改善を 撒布し從來圓滑を缺いたパスの上から市中に別市交通局ではパスの利用が 停留所名入地門宣傳ポスター 数萬枚をパスの上から市中に 数育と相俟つて今後市も我々 事になつてゐる現在六拾數合 がスを順滑に運行し今後も どした〉新軍を入れる由、從 どした〉新軍を入れる由、從

観光の豪華版

遊覽バス登場

交通局の積極的乘客吸收策

「大ා速を配験」過數停年制を 施行して人事の刷新を計つた 満洲電信電話株式呼祉では、 新京移轉後に於て、病腸者並 に其他に依る待命休職制度を 制定し第二段の人事刷新策を 常研究の余地あり急速に管現 至らぬが實施するに就ては相、 未だ具体的の立案にまでは立 後に残されて居る 必至の問題と

**禁砂賣税金額は左の如く毎年を示してゐるが勝馬表の搖彩** 

軍事郵便取扱所 北大營に移轉

事郵便取扱所が十六日に突然日本憲兵隊の裏手にあつた軍 市民には意外な不便

童である(寫眞は電々本社の局内各課の強裝、改築等に大

172

接陳情書を提出して猛運動をで、業をにやした日本商工會で、業をにやした日本商工會

パルビン支局を) 酸々今年 秋季競馬成績

競馬も十月十四日を最後に

につき今春以来、日本商工會 使用費については、之が輕減 使用費については、之が輕減 使用費については、之が輕減 を起し、電々本社を交渉相手 を起し、電々本社を交渉相手

**郷所が中心となつて**紀でき今春以来、日本 使用費については、セ

(1

百五千匹飲

が具體案について鋭意研究由つて電々本社では、目下

之が改正を計

計るべし 電々本社 では、陳情

電々哈市管理局

社屋新築决定

來春よ

本格的事務に着手

賽馬成績表は秋季は春季より哈爾濱國立賽馬場康德二年度

「延吉支局段」改選後第一回 の内地人民會行政委員會は十 五8午後四時より民會會議室 に於て行はれたが池田、加藤 財滿の三委員を除く全員出席 委員 會

五、民會敷地利用に膨する件三、同教育費兼算更正の件三、同教育費兼算更正の件三、同教育費兼算更正の件三、同教育費兼算更正の件 延吉警察官の 論功行賞

電々、 第二段の人事刷新 新京移轉後

一治線十七ケ所に 委員會に於て出來上つてゐる 待命休職制度を制定せん

管理處断設地は左の如く内定

【奉天城通】鐵路總局では現地中心主義により總局の機構地中心主義により總局の機構を新設、現場の直接指導監督に當らしめること、なり緘鍼大を新設、現場の直接指導監督に當らしめること、なり緘鍼大を新設、現場の直接指導監督に当らしめること、なり緘鍼大を対した。 ル、北安鎮、博克圖 で、新京、吉林、新站、圖 で、新京、吉林、新站、圖 が、社丹江、ハルビン、白 が子(當分洮南)、チ、ハ

軍慰問のため十八日入港のア名は約三週間の飛定で全滅皇尉問國金丸孫平園長以下廿二 メリカ丸で來連した 三重縣皇軍 慰問着連

討伐隊のため射殺されたと 五日海龍縣双鳳山附近に於て 縣の友人宅に赴く途中去る十 延吉消防組

【延吉支局發】日本人消防組 が本演習は前夜來の豪雨につ がく雨子ぼ降る十七日神警祭 の佳節をトして午前九時打ち 出す警鐘によつて領事館裏版 秋季 七日神管祭

満洲ラチオ普及株式

山川署長の服装及び器具機 で山川署長の服装及び器具後 を一巡し延平橋の下流南 で山川署長の訓辞来賓の記 が演習によつて放水試驗を で山川署長の訓辞来賓の記 が大変がより間島劇場 なし午後一時より間島劇場 なし年を一時より間島劇場 ないイスにズブ濡れの があり盛大た慰勞宴を催し かイスにズブ濡れの がありなが器具機

奉天城內鐘樓南大

電話滿二二三六番

南國の薫り高き

十九日から

分です變つて居ます

お願ひ致します

熱と

東

奉天浪遠通五番

電話 六九〇五巻

-

大連市三河町

三〇二)語

主業

機に大 本社直 刷屬を局

(岡門城道) 滿洲電々會社本 社の新京移轉に伴ひ従來同社 ハルビン管理局の管轄だつた 岡門電々局では料金の関幣微牧を 電々局では料金の関幣微牧を 電々局では料金の関幣微牧を を票流通の盛んな當地方の實 情に鑑み、便宜上金票取扱を り實行して加入者や依賴者に 便する等直屬を一新紀元に經 り度行して加入者や依賴者に

(屋上遊步用のもの)を作して四階には雨翼にペラン 一般應接室

ダ(屋上遊歩用のもの)を作ることに設計されてゐるが、 位事に疲れた局員の休憩用に 宛てられることとならう。 文に踏機械を新しく据附ける が、之に要する經費は六十萬 實際的に事務を開始するのは財けに相當時間を要するので財けに相當時間を要するので工事は來年一杯には竣工を見 一二八米〇三となり三姓淺潤も 二尺三寸を示し水運業者を復 二尺三寸を示し水運業者を復 に比して氣候が温き高降雨が を部枠花江に洗れ込みとれが 素晴らしい括況を呈し連日哈 でしてはと最近の借入船舶は が上てるるが吃水の都合で全 示してゐるが吃水の都合で全 示してゐるが吃水の都合で全 示してゐるが吃水の都合で全 でこれ直名を収容して出航しで の際片つ端からドシ/〜運 が出し時ならぬ降雨に松花江 東された人数は左の 東された人数は左の 東された人数は左の

十競を鹵獲した 本戦闘に於ては我に 本戦闘に於ては我に

アオ受信

射殺さる 匪首占中第



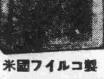


白球州內州外 高周一段付 38.00 警及型 43.00









第町四丁目一七ノ二室

大同廣場電々會社裏

**荻本電話店** 

**始間商官定信**概

一七ノ二望月

産変 創業二十餘年 入船町四丁目



普及型 特 **個** 

邦文 会にスト奏成 年前、午後、夜間 梅ヶ枝町三ノ三〇仲屋玉台店貸玉突台 最新型全部

睽に應ず遠慮なく來訪されよ『更生を希ふ失業困窮者の相

電話と金融

本會に御申込を乞ふ臨時雇い本會に御申込を乞ふ臨時雇い 東三馬路無電臺下電六〇八五東三馬路無電臺下電六〇八五 社會資合融金和昭

タイヤ街濤湯向電話六七〇〇 信电子口 締金融 福水商會

ダイヤ特許湯向體六七〇〇 新設サルモノ

公認電話店 館

特別廣告

大學一間、本間、神八付、電流の一個、本學一個、生物、質別、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、一個人工學」、「一個人工學」,「一個工學」,「一個工學」 新築賃室有り 御下衛滿日館 計交 ガンス個人教婦 青木研究所

新京百貨店内、電三一六一番 一番 一番 一番 一番 一番 一番 一番 一本 一番

料今十行一回金一圓八十級 告○被雇度一回 金八十级 会工 行一回 金八十级 の工 行一回 金八十级

萬廣告相談所

新京日日新聞社廣告部 時より三時までの間 も無料で應じます午後二如何様な廣告の御相談に

> 新京三笠町 一ノ十四 の日本の二新典計

(で) 満洲ラヂオ普及株式舎社

○日本・歐米各有名製品多數

哈爾濱石頭道衛十四ノ三

大大七五**季** 

業工

美。…美姬殿

麗人美 女給數名募集

京古野町一丁

E

の如くである因に授 され賜金の で何れも田 署長以下三 (で) 満洲ラチオ普及株式舎記 各營業所 合大賣出

三名 道部隊

國を攻撃交融三時間後之を西 所に前々成果を收めつくある 山道討伐隊は去る十七日午前 於て順首不明の約六十名の匪 於て順首不明の約六十名の匪

間一十一月十日まで

でしめた に損害なく

【吉林國通】昨夏米 「吉林國通」昨夏米 「京川區大鍋」山中に 第二區大鍋」山中に 第二區大鍋。山中に 第二區大鍋。山中に

20.00

25.00

女中 外帯方動人四時間 外帯方動人四時間

場。明治屋菓子店



一十日(日曜) 自午後二時常、一十日(日曜) 自午後二時常、一十日(日曜) 重同 五時半

ら社會へ

社會に出て活震する時とに於て軍大な意味が、社會生活の修練をとに於て軍大な意味がある。

必要とするものである、而る人々は、他の人々の援助

若い方もさうで御座いますが 中年細婦人の方にも腰せ型と 肥瀬型がある様でございす。 どちらにも思ひくへのお悩み があり、とりわけ顔よりも姿 態の美しさに魅力を感じる中 年には、肥頭型の方が少から すお脳みが多う御座います。 理せる法としては、どなたに 理せる法としては、どなたに

て如何に大きな活動をした

D.

これは簡単な支那料理で汁の少い大變お美味しいものでございます。トコブシがないときは飽でも宜しく枝豆も青豆など代用にして宜しうございます。

戦争の時ナ

炒

魚

日本 (東京) (東京)

×xi

×理× ×獻×

×XX×

新京特別市立自强小學校

七、五〇

野球試合實況

大學の親方脚色大學の親方脚色

【書】

00

四〇〇号續き

00.1

5 修養

母性愛の の婦人の 精神 、社會に

臨 0

順を踏んで婦人

一、 ラヂオ寸劇 ネワッヤ

=

率天織路局副局長率天織路局副局長

(子供の時間

は来だ其の域には達して居らない、早晩この特別の変して居らない、早晩この特別の來るものと確信する、英國ではすでに婦人の勞働大臣が出來て居に婦人の勞働大臣が出來て居

東京大趣野球聯盟リール戦 (雨天順延) ニュース(東京)ニュース(東京)ニー、三〇ニュース(東京)ニー、五〇 社會見學

會のために幸福なりや否やは考究するめやうとの方策を實施して居るが婦人 ポ人からこの教 常人の社會的活 こは精神的の援助である。不 な人を助けるのである。その一は物質的の方面で な人を助けるのである。その なんが不幸 精神的の所謂なぐさ 物質的方面ばか

革するの

人に選擧権をあたったいのと思ふっ なつてることなってあるといってあった。第一には

(後五時大阪)

淳

大田醫院

引續き

入港船の

五 五

[夜]

經濟市沿放送時刻

八門續

(朝)

あすのプ

(月曜日)

お話

食

させます。 心 0 (渡鳥)。今日は此

痩せ

3

肥る

の渡鳥に 0.110 30 0 五〇 綱長 館 筝 尺

ス報場が、庭講座

三元〇 三元〇〇 〇〇〇一

八.三〇 九.四〇 九.四〇 九.四〇 一〇二〇 一〇二〇 一〇二〇 一〇四〇 東京及大連より 一〇〇一 東京及大連より 一〇〇一 大連より 一〇〇 大連より 東京より 一〇〇 大連より 東京より 一〇〇 大連より 大連より 大連より

2

質が等菜 アかべると 加加工る可グラスに させた

前田 白秋 一 白秋 柏伊三郎 一〇五九 二時

五〇〇 子供の時間(大阪) 一、五〇 オルガン横奏と混酔 大阪コーラルソサイテイ 指揮 長 井 齊 三、二五 今晩の番組 淳一 本話渡鳩 森田 淳一 本話渡鳩 森田 淳一 本話渡鳩 森田 淳一 (夜) 

畫劇

大學

後七、五〇東京】マ

深田修造、

演出

阿部正三郎、坂本武さん 飯田蝶子さん、左上より

田達者ごころ

編州帝國本防 編本國際防婦女會理事 (漢語) 國防婦女會に就て(一) 婦女會に就て(一) 原師憲兵司令官夫人 供 李 文 一十二五 室 内 樂 (東京) ヴァイオーン安藤 幸子 ピアノレオ、シロタ 日、議語) 幹百お細そそ島田のの村 合 子表記の 日子は五郎

六、三〇國民の時

事が性に合ふといっ 核牧塚部 語音 蝶子の他彦子代 を守和君子郎伸子

来た の晴々しい宏を見ることが出 の晴々しい宏を見ることが出

フラー 奏鳴曲(作品10人 ムス 0 悉

中で、最も情熱的である 無で流のヨーゼフ・ヨアヒムが一流のヨーゼフ・ヨアヒムが

東京より」ピアノーレオ・シロタ

新京看護婦會 物 新 柄 背 電話六九七三番新京室町三丁目七 荷 皆様のお店として

40 政添護 婦婦婦 東亞看護婦會新京朝日通公士 大募集

◆お需めに應じ急速派遣致します 看護婦、附添婦、 -、家政婦

**企** 



有名藥房地

前の色調をもつ水白粉を完成して居ります御選擇の方法と

つて皆様の自然美は何んなに輝やかしきを増す事でせら

佛國コティー化粧品會社代理店



盔

八〇〇 浪 花 節 (東京) 八、三〇 時報、ニュース 八、三〇 時報、ニュース

交響曲 長調

十七日夜の狂 言「牛盗人」 言「牛盗人」 で聴いた、今 を聴いた、今

(南語) 國防婦女會理事 (南語) 國防婦女會副會長 大阪の卷 林田 五郎 大阪の名 林田 五郎 は一番から

二〇 氣象通報、番組豫告 三〇 國民の時間(日本語) 一五 政府公報 (漢語) 三五 政府公報 (漢語)

念記

きわしき色に自ら變化 でで見ない自然のお風を でである。タンジーロ紅ならば冷 は濃目の效あり、 男性の賞讃

手入れせざる歴ーー 色をせて見え活象に乏し アクドイ医ーー 男性の耐え得ざる」 絶對に避けられよ ンジーにより―― G



野五百里 七一。六五三〇番 木 医院 寿

達してから鐵が多量に設出さ ◆……瘦せてゐる方は、丁度 この正反對で、牛乳、卵を 常用なさるとよろしく、殊 常用なさるとよろしく、殊 常用なさるとよろしく、殊 常用なさるとよろしく、殊 常用なさるとよろしく、殊

(日

琛

(前) 六二五 (前) 六二五 (前) 六二五 (前) 六二五 (大連) (大連) 日續き 利の音樂 (大連) 日曜勤業占義眞言 (大連) 日曜勤業占義眞言 (大連) 日曜勤業占義眞言 (大連) 日曜勤業占義眞言 (大連) 日曜勤業と義眞言 (大連) 日曜 (大

一、開祖恒寂入道親王一千五百年 日大法曾 時前 管長大僧正 等師 管長大僧正 等師 管長大僧正 京都高等工藝學校長 京都高等工藝學校長 京都高等工藝學校長 京都高等工藝學校長 京都高等工藝學校長 京都高等工藝學校長 京都高等工藝學校長 京都高等工藝學校長

5°00

F継の道ば、

七二五室

(朝)

4,00

建國體操

2

番

組

二十日(日曜) 新京放送局)

式も日本の縛よりも。 班牙などから輸入さ、 班牙などから輸入さ、

から銭を取出して来つて鍜冶 銀山が砂湾しない時代は錣山 刀劍店主·記

ものになつた。所が鐵山が發 質用を要したので非常に高いなりの刀を造るのには中々のである。一 

高調のリーグ戦慶明二回戦

れたから鍜冶は自分の家で余

前後 をするのが一番 よい分け方である外國の敏が をするのが一番 を大にない、素人の考へでは ないではない、素人の考へでは まって居るらしいが刀も上手

**行かなかつ** を澤山の銘 然し間もなく

近年 は は は は は が は が は が は が ら い が で が ら い か ら い か ら い か ら い か ら い か ら い か ら が ひ よ り も 安 い 市 愛 は 本 判 り 難 い と 云 ふ 様 な わ け で あ る か ら 刀 の 區 別 を す る に さ ご 思 と

公價で便利である!!! 一來た今度は日本の 後としても應永頃から下り阪になつて段々下手になつて来たのであるが、彼の刀好きの信長、秀吉の時代に相常鍛冶を聴剛し出したから其の結果が徳川氏の寛永、寛文、延曹となつて現はれた、多くの名となつて又段々と下手になつて来た所が幕末相州浦賀沖に黒船がやつて来たので大騒ぎかけ上つた頃に水心子の門人細川正義大慶直胤などを始の検が表してい出る様になった。 たのであるが、彼の刀好きのになつて段々下手になつて來

ままれる。 さまが、これでは、 さまが、 では、 では、 でもあずに、 でもあずに、 でもない。 をもない。 でもない。 でもない。 でもない。 をもない。 をもない。

平年流行利柄地が豐富に揃ひ皆様の御來店を御待ち申して居ります

私はことまで書いてきた時 を想ひ出す。資本主義のゆき を想ひ出す。資本主義のゆき で想ひ出す。資本主義のゆき でだれて居た社交がレスは、知識 までブルデョワー階級にのみ までブルデョワー階級にのみ までブルデョワー階級にのみ

ドの二大潮流は全世界に流れた。 青年は懸をすることを忘れインテリは自分の無能力を知り、生活の不安のために結婚することをおぞれた。 でした、 選には、三原山に死を求めんとする青年男女の群が氾濫したのである。 

「殿洲十九世紀の末は先づ満したのである。 
「職職を失ひ、権威を失ひ、者しい懐していたものと相像していました。 
「関一であらう。唯、本質的な出たのである。このやうな思想をよい、権力を表しい懐しているので、この世別を出来へファンド シェノの傾向に起からデカダンの傾向に

(矢野文夫澤)は七部よりなつてゐる。「憂鬱と理想、2 6死7禁動詩講並に譯者の態便を創成」したとユーゴー 後の時代の科學的精神は先づこれを破壞せしめた。そしてこれを破壞せしめた。そしてよれて神秘派等性 にこれを破壞せしめた。そしてこれを破壞せしめた。そしてよれを破壞せしめた。そしても、

なのである。だが、感覺の世界 を表が身を持つ後には死はとう に反する方法として、一種の 美の世界を望なる世界ではない。唯 のであることは云はする世界ではない。唯 のであることは云はする世界ではない。唯 を我が身を翻と死と類鰻よ ではなくして病的な時間と悔恨と を我が身を翻き驱なる世界ではな を我が身を翻き返れる世界ではな ではなくして病的な時間と解しと ではなくして病的な時間の美 ではなくして病的な時間の美 ではなくして病的な時間の美 ではなくして病的な時間の美 ではなくして病的な時間の美 ではなくして病的な時間の美 ではなくして病的な時間の美 であることは云はすとも明白 だ。一永邃に解せられ笑ひ に身を任し、決して、微笑

会のでいる。 一大変にいる。 一大変にいるとのない像大なる世 大の一人なのだ。 大の一人なのだ。 大なる世 大の一人なのだ。

悪末さ

細に

2

7

(2)

あララと呼んなる空

い、ベルグソンでたのは、ロマン・でのは、ロマン・

人一二月程前、銀座で出入りがあつて、僕は一人の費したため、短刀で道られ、防衛したため、短刀で道られ、防衛したため、短刀で道られ、防衛したため、短刀で道られ、防衛してみるはずみに切端つまつて入れたメリケンが急所に入つて入れたメリケンが急所に入つて入れたメリケンが急所に入つて「はつたの安」と言ふ男を一一重ね/へ心配をかけてするませんが僕は之から際をしたのでした。 たでと、今まで赴け騒れてんのでした。 上でと、今まで近け騒れてんのでした。 たっまでした。 からお目にか、つて、そのためのでした。 たっまでと、今まで近け騒れてんのでした。 たっまでした。 たっまでした。 たっまで、そのため、一目でもいいからお目にか、つは、姉さんに會ひたがは、たっまで表が出来なかた。 たったのでした。

くまで語ることが出来から、ころもなくない。 立い、ではもうかいでは、ころもなくないでいい。 立いでは、ころもなくないででは、ころもなりがとといって出よりらそれについてはもうかでも長く一緒だからのことですが、されたから、ころを取りがとといってお願ひがあるんでで行って出よりがでは、一一地だからのでは、ころを取りがあるんでですが、それを歌されて、一一地でのですが、それを歌されてなられて、ころをですが、それを歌されている。 三人で離れが、 さんならと思ってが、 ころをは、 ころを 

**三東** 東大銀 大大銀 七

また逢ふ日まで、また逢ふ日まで、領・野変を見乍ら、みんなのことを思つてるようよ。雪がひどく降つて來たなあ、ははは、が辛姉さん行って來ますよ。さようらなて興本(温)は本日を以て「慕」
「神水、ドラマ研究會の第四所の書の第四所の書の第四の放送用のため書師された。

TAVANNE

CYMA

谷時計店蘇 D

滿洲國関東洲總代理店

新京 器 音蓋

ビクタ 店の門事

樂器店

コード

荷入新

これ以上は望んで得られぬ機能…

機能に縄蓋を惜しまねモートカメラ!

型鉄呈上、要二銭切手を滿寫質材料店にあり

社會式株易貿野伴 連 連 大

施したモートカメラ!

ほんとにそう

東京より領待望の老練熟達の女醫先 産科婦人科増加

設

圖版

圖

**送**內容見本

**滿洲版画** 到行會

**糸屋町二丁目** 大阪市東區

小杉放庵、

中澤弘光

經 掛金具勳章掛 不錆拍車各植鞭略

振替奉天一七〇四番を町小學校前

井上刀劍店

劍道具柔道衣

柄捲、外裝

特賣期間

至自

++

月月 三十十七

日日

東西

流

出版元

出品

吉野

町

商

部が済

大さんに去年死なれて、今一人でのちですからとは何でもするわ健ちやん。あなたが出て来るまでには東京の母早く瞬つて来るのを待つて変したんだやないから決して殺したがあるからですがさん。僕は之から行って参ります。「一日ももうんではどんなことがあるから何まで、一日もも知れないから、又送るからたり、では、一日もとうん、健二さん、健二さん、健二さん、健二さん、健二さん、健二さん、健二さん、のでなっときつと待つて来て、一日もこさん、他二さん、伊から何まで、母さんにも宜しくれなる。東京の母を与いたら、又送るからないなったら、又送るからないならのですがさん。何から何まで、母さんにも宜しくれなる。中にも言うと行って来てで、母さっときつと行って来て、出まるので、母さんにも宜してなった。

胃腸榮養强力酵母



◆麋價至康▶







節は御容赦願ひます勝手ながら賣切れの

好期逸する勿れ書籍五萬册

づれも

特

價

賣

始んど「牛額」以下の奉仕値段にて提供

車豐富 保用品 卸 大連市三河町二十

食酒米

品類穀

問

屋

料

滿洲商事株式會社

電語 六三二〇番

(具類、雑貨等全部取懶へ有之候條多少に不拘御用命の程伏して顧上候

電台

可是









(可認治更再重三第)

純良肝油の含量60%、易消化 易吸收性にして榮養價値高し

某醫家の短評に曰く、角砂糖一個を少量の 温湯に溶かし、之に三共肝乳の一定量を加 へて服用するに香味甚だ佳良、價格亦比較 的廉、理想的の肝油製品なり。云々

(説明書進呈す)



邦産 PRUNUS 屬植物より抽出せる配糖體製劑

- (1) プロチンは袪痰と同時に鎮咳の效を奏す、これ氣管枝の以及 を昻め積極的に袪痰作用を營むに由る。………
- (2) プロチンは在來の多くの袪痰劑に知られたる不快なる隨伴作 用を缺如す、即ち、味に不快なく、又、胃腸障碍就中、食慾不振、 **嘔氣嘔吐等を惹起せず。その他何等の忌むべき若くは危険な**
- る副作用を有せざる特長あり。…… (3) 従つて之を要約すれば效果佳良、服用容易、應用安全の鎭咳 祛痰劑となり發賣以來實驗器家間に好評を以て迎へられつい

粉末、錠劑、液劑、ボンボン( 震薬) の各種あり。

東京·皇町三共株式會社 (說明書進呈)









SANKYO





女軍の意氣

軍射撃場にて實包射撃を奉行した

國防第一線の滿洲にあつて將來

遊陽、金州、太浦

太連各忠魂碑參

ほ一行は二十二日午後十一

地方行政機關さの協力

に期待

申職問題祈願參拜者氏名 宮本嘉久二、垣內善蔵、山 宮本嘉久二、垣內善蔵、山 宮本高久二、垣內善蔵、山

協和會

縣聯協議

會

の道

地忠鐵塔及び白玉山招魂祭に

これなった

会滿有志の座談會を開催する

福される縣聯合協議會の準備 をされる縣聯合協議會の準備 をされて終了するが會議は で変す、龍江、ハルビン、吉 は来る二十二日の間島主再會 が、熱河、途州、三江と開催さ れ来る二十二日の間島主再會 で変す、龍江、ハルビン、吉 は来る十一月全國にわたつて関

関地方行政の將來に多大な質 地方に政常局との協力は滿州 地方に政常局との協力は滿州

來地方行政機關と協和會との

國線主要驛に

査の集散圓滑化と荷主の利便

「奉天嗣通」總局では既報物

工作を中心に各地辦事

集金人は從來ダブル折襟の服禰洲ラヂオ普及會社の聴取料

制服さまる ヂオ集金人

**鷹の様な詰襟の冬の制服を制率天、新京の各営薬所では寫** 

淺間十八日離礁

倉庫業開始

(8

十八日御島妹三格姫が 両會總裁を詮衡中であ

である に統監旗授興式は二十一日午 れるが三格姫は目下東京滯在 中のため推鑿式に関に合はないので總裁代理が出席する筈

日御皇妹三格姫が初代館栽を黔衡中であつたが

**岡関防婦女會では過般來** 地氣な活躍を續けて來た 工月創立以來銃後の花と

日軍建設委員に引機を行つた ・同本十四周七十銭、満州 ・同本十四周七十銭、満州 ・同本十四周七十銭、満州 ・関本日本日 ・同本十四月七十銭、満州 ・同本十四月七十銭、満州

國防婦女會初代總裁

二格姫を推戴

-二銭に達し

たので十八

幼稚園に共同使用されて

現

# 八体中央の諒解濟に

## は日下關係各機關代表が 今年中に條約調印を了せん

焼るは條約調印のみとなつた 人電あり感々最後的決定を見水認を得た冒富地關係避關に

松 交換公文で漸天撤級を完了する事に決定した模様である、 信目下独定されてゐるのは産 業行政權が明年一月より課稅 れ康徳七年の司法權撤慶を最權が同七月より漸進的に行は 後に滿州國は完全なる法治國

在鄉軍人會新京聯合分會第 第三分會で

勝者には賞品、決勝試合優 者には賞品並びに賞默を授與 全滿醫療奉仕

兩戰蹟記念碑

建設寄附金集まる

昨日軍建設委員へ引繼ぎ

來春から新京第五、六小學校

診療班を組織し全滿各地醫療思賜財團普濟會では各地派遣

『はまでに金七千六百八十七』で來春沂學期から小學校々会覧記念碑建設密附金は十月| 幾分か緩和されるにいたるので、京居留民會において取纏中| 來春から新京第五、六小學校を

校舎は事ら幼稚園を漸 た家政女學校も、幼稚園を漸 た家政女學校も、幼稚園を漸 た家政女學校も、幼稚園を漸 の豫定にて第一班先發隊とし 地區、龍江地區の四區に滿人 地區、龍江地區の四區に滿人 妙列車にてハルピンに向つ

「ハルピン関通」過日梅鉢○ 職と交職し海鉢○職と交職の際受 東洋は梅鉢○職と交職の際受 すだは梅鉢○職と交職の際受 けた負傷箇所治療の爲め十八 日午前れ時頃拉濱線安家西北 方八端里の民家に潜伏中なる 亞東洋派を射殺



長勇會蹶起

の職友の英靈を慰むる爲戰歿長勇會では今春日露戰役職歿 緩を憤り來る二十三日旅順白 民衆生活向上

性的に低廉なるものである、なつてゐるが倉庫設備側高な 引を行ふこととなつてをり補保管一ヶ月以上の特産物に對保管一ヶ月以上の特産物に對保管の中額以上の割り **倉敷料一醮に比し稍々高率と** 鑁社線三級品(特達大豆)の

**皐州二個所である、基準ル、北安、牡丹江等全滿** 量も五百萬醜に達するものとは著しく促進され本年度收容 而して國鐵の倉庫營業開始に れ保管證書の統給に

代表者を各地忠靈塔參拜 白玉山でも氣勢揚 毛虫

鐵道不通 群襲來し 迎するはず 連支店輸出係主任坂井照氏に製第二係長に築轉、後任は大限商船株式會配新京事務所 木村計伐除奮戦 (ハルビン関語)十八日午後三時襲驟縣南方に於て木村指導官以下百名の討伐際員は飛行機の推襲をらけて順首九占の率ゐる二百の匪関を攻撃これを潰滅した、敵の死傷者三十、我方損害なし

滿臺競技出場

**\*** 

買ください

新京側决定

本野氏監督に

で減洲とは縁故淺からざる關係の東洋課第二係は北支、満年の東洋課第二係は北支、満年の東洋課第二条は北支、満年の東洋課第二条は北支、満年の東洋課第二条は北京の東洋課第二条は北京の東洋の東洋には、東京の東

匪首天照應等 松本部隊の殊勳 五名を逮捕 合調館政五十周年記念を 満名交離陸上競技が台灣で を見たが新京からの出場者は を見たが新京からの出場者は を見たが新京からの出場者は を見たが新京からの出場者は を見たが新京からの出場者は を見たが新京からの出場者は を記憶音聯盟監督本野仁 と決定した、 一行は本月末大連に集合遠征

【奉天國通】三毛部隊司令部 八日午前六時小嶺子溝夏家堡 子西南方十二滿里の地點に潜 伏中の匪育天照廳以下五名を 伏中の匪育天照廳以下五名を 「東京製通」六大學リーグ戦 学より神宮球場で行はれたが 慶應對立教第一回職は十一時 慶應十井投ラ好投し五A對一 慶應先勝 對立教一回戰

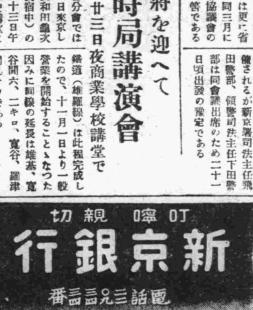
月三日明治節諸行事について 新京教化聯盟では來る二十二 日午後三時から役員及び關係 者地方事務所長室において ※ 小賣

小丸分

一圓八十錢

る事が出來ますから何卒御用命の程炭を思ひ切安いお値段にてお願ひす山元より需用者へ直接品質の良い木 特上小丸(八貫後)二圓三十錢 安い木炭の店

京高砂町 )一圓五十錢 圓四十錢 六二六一番



場所

錦町三丁目角

橋區 明治製菓株式會社

午前九時より正午迄

十月廿日(日曜日)

#時局講演會

和田中將を迎へて

陳土

司人事課宛送附スへ 列產 所品 從業員募集 最近撮影ノ小形寫眞ヲ貼付シ本公陳列所從業員ヲ左記ニ依リ募集ス

らので、殊に一般消費 に對する認識強代を闖 の関係および組 が可能の関係がよび組

新京出張所長

②三笠林館

は最も有益な日

に就て の他消費組合に關す を変に就する。 の他消費組合に関す

在郷軍人會新京聯合分會では 清洲観察のため十八日來京し た在郷軍人會副會長和用龜衣 氏(國都ホテルに投宿中)の 滞京を幸ひに來る二十三日午 後六時半から商業學校講堂に おいて時局後援會を閉ぐ、一

獨身/日本女子 高等小學卒業以上年齡二十歲以下 記 月給三十圓外ニ事務服ヲ給與ス

間場

九占匪潰滅

申試採採待應 新込驗用用 募 京期期試入 資 時限日驗員遇格 即 市 北 大 街 市 北 大 街 市 北 大 街 大興股份有限公司











接野酒店新京支店新京汽工 橋道り

美給のサービス ノレーセント に替べ破天荒の 顧客平素の謝恩

定非一度の御糸店を

助氏に引卒され十

第三次移民團

家族たち北行

山本博士座談會 京したが十九日午後二時から 市家都帝大教授、理県博士山本 公會堂に於て講演を行ふこと て 着約三十名と共に座談會を催 公舎堂に於て天文學同好 なった となつた

大同公園

0

00

建國體操大會

生活合理化展  $\times \times \times \times \times \times$ ションを行つた ションを行つた ションを行つた ションを行つた て十九日午後『時より大同公 市公署では體育週間行事とし

新營業所 新京中央組十二 (本城中本三種) 弊公司今般左の通り移轉仕候間此段謹语候也

合資會社

東公司

れは是非必要な

爾濱經由移民地に向

途の勞れを慰した、同一行は十

午後九時新京着「ヒカリ」にて

| 十二、三兩日開く

日頃出發の豫定である部は同會議出席のため二十一 田警部、領警司法主任下田警 (権されるが新京署司法主任派

中心に一般生活の强力のに一般生活の現場で開催される、同内で開催される、同内で開催される、同内で開催される、同内で開催される、同いので開催される。同時事が改善方に一般生活の矛盾不られが改善方

四日間旅順高等法院に於て開発補司法會議は二十三日より

製菓新

京賣店開設

自筆履歷書持多

十五才より廿才位まで

中国 中国 中国 広告・販売は度を300~

食堂、歸國ニ付至急襲リ度シ 市内目拔の場所 川口造花店へ

新京特別市大権路三四號が京特別市大権路三四號が高が、流へ、六、六、四量中、温水暖房、風呂、山の戦権あり、

電話五八四六番

謝近火御見舞

食

「手許にありませんがねえ」 てとしらへくれー

ずやうな気候で、そとまでたどり

既に勝子の職数が好きついた。

それでも正午前に、彼はその金を 老婆にさへも疑しまれた。

~もううでだ!

熱海を過ぎて、車は矢のやうに

医家の推奨する

複行

病

の選定は

あてもなく上つたり下りたりして 数はしかたなく家に配ったが、

の家で作ってる!」

だらう、女優でも連れらしいな」

「破過君だ、……なにしに來たん

性外

病

いロードスター型の運輸量を見た

彼は路をかはして止まった新し

泌皮

尿 庸

科科科科

同

新京富士プニテロニス

『百職ばかり借してくれ、本を…

みんなやつてもいる

彼は飲も食はずに支腹をすると

で、 実践のやうに過ぎて行く車のる。 実践のやうに過ぎて行く車の

彼は着くなり、能くなった。

も金をこしらへに出たと思ふが、

林城新開門

保天

安本 B 大 橋

路通街

坂順原 店

室

大老品ア安撫關

Ł

行合行會店司行

洋商商公洋

・一分でも早いがいる。大瀬君

紙を見たらしいが、不親切な似の出來ないでゐるだらう。勝美も手

配子は彼のなの中に、つよく生

既は中味をよむと一しよに、既

だ

彼は勝美もそれをめざしたこと

●廣告の御用は電三三〇〇番へ●

**教育 通 通 通 通 月 3** 

三理

笠店

電話

元 二五洋 六八

0= 番番行 「立開先にいならくに落ちてま

144-1



創業二十周年記念

合資

新京老松町十

謝冤景品付

青出し

餐出期間 色本年九月一日-

(五十九) 歐(五)

のである。 「さうかー」 つきりと計算もしないで、向ふに 「そんなにか」るの 彼はどき が、金の事に無順着な彼は、は と、乗つてからはじめてきいた りと聞をつかれた。一

路は海漫を、山へ、谷ぞひへと 思ったよりも強かった。彼のあせ 汽車よりも時間のかくるらしいそ 「一時間待てばよかつた!」 つてゐる無符は貼らなかったが、 といふ若へも恐んだ。

では勝美が聞つてから、ゆつくり

院下に下りて來て、 学紙をみつけ

| 一大郷沢準が、自分の学生の目を要へてまで、たぐ美しい友帳 \*ームに列車を捨てた。 「さらか、小田駅出まりだったの骸骸があって、 よろこびと不安に熟してゐる一人 「伊東まで、十六町頂きます」

ていや、事は明道してゐるんだ。

各種材料部 製 造 部 製 造 部

御一報次第見積に参上可仕候

工場

版新最

電話 長 四七三九省新京 唐野五丁目新京 吉野町五丁目

公益商會支店

窓掛カーテン 家

岡本 電話五九六〇番 アン●プラインド 裏●歌風 家具

**②** 関 不健商店

大連税關に提出する申告書の使用法、關東州 大連税關に提出する申告書の使用法、關東州 大連稅關に提出する申告書の使用法、關東州 中直通運轉及稅關手續節捷に關する協定及そ の細則、賑災附加稅法、噸稅法、轉口稅の解 の細則、賑災附加稅法、噸稅法、轉口稅の解 の細則、賑災附加稅法、噸稅法、轉口稅の解 の細則、服災附加稅法、噸稅法、轉口稅の解 の細則、服災附加稅法、噸稅法、轉口稅の解 の細則、服災附加稅法、噸稅法、轉口稅の解 の細則、服災附加稅法、噸稅法、轉口稅の解 の細則、服災附加稅法、噸稅法、轉口稅の解 。 流行室内ゲ 發行所用花田印刷 了了个文玩具店 海洲國輸出稅率表 海川國輸入稅率表 送料八錢 東一条道 =二〇天田地 各地禁店デリ **央連市監部通一九** 振替U座央連三三五番 電話本局(2)三四二六番 ^ ラ 玩 送料六錢 形 臺 プ

ある 間角與右衛門 黑館鹿十郎 大阪毎日新聞・東京日日新聞・連載されて経讃を博した長谷川伸氏原作のにて映畵化されるに當り・その主役男女に扮する秀麗艶である秀麗艶である大腿艶である。 高松錦之助 海井 三郎 松竹キネマ株式會社クラブ白粉本店中山太陽堂 する颯爽・艶姿の Ξ \_ 兀 五 してその裏面へ、 アレ止めどなり、 美養素綜合亦 御 締切 送り先 發

白粉下によい モン含有の ク クラブ美身クリー ラ

半載引伸寫真(前等株)が (叉はグラブ美の素石酸試用型或はブラターム試用腺) ラブ化粧品詰合凾 紬 (男子) (女子) 一個宛 一枚碗 一反宛 參 貮

東大 日日 、アレ上のミエン、1~ 松 竹 封 切 館 入 場 祭 一枚紀 参千 五 経 か 対 切 館 入 場 祭 一枚紀 七 千 町 乗京、横渡、大阪、京都、神戸、名古屋、福岡各市以外の柳宮飯青田、には相震傾称のクラブ化粧品詰合画「関を代質として贈呈致します」 、歯を強くしムシ歯を作られ してその裏面へ、主演男女優二人の名前(どちらか一人でもその他クラブ化粧品いづれかの外函 (美の薬石鹸) を用紙さ 聞聞 結構です)とあなた様のお名前及び御住所を、 とお書きの上、左記宛封書にて御送附下さい。正解欄です)とあなた樣のお名前及び御住所を、はつきり 社社 には嚴正抽籤の上、前記の賞品を贈呈致します。 回答用紙 (御一人で何通でも御廰寡出來ます) 募規 (郵税不足はお受付出來ません。) 昭和十年十月二十 昭和十年十月二十日 中山太陽堂映圖懸賞係 人贩何日新聞。東京日日新聞 紙上 定 **参于五百名** 百 百 百 全 名 部 名 名

(-F

1

ス

増上はヒットラ

無比の隣體の賦體い類揚する 生に調する今後の具體的實行方 生に到する今後の具體的實行方 生に到する今後の具體的實行方 生に到する今後の具體的實行方 が重ねちれてゐるが、我萬邦

"

大觀兵式

聞

轉向しつつ

却

刷假行

9

科旗定本金先價紙

- 開開於臺 开五五 拾於 鐵鰲義團

發行

表於之情情良醇

光の壐

釀房门门西京新

隨 H

想曜

皇 紀

一千六百年

思へば(海犬養闘麿) 畑の髪ゆる時に逢へらく

諸兄新獲多數出席を乞ふ 諸兄新獲多數出席を乞ふ 諸兄新獲多數出席を乞ふ 諸兄新獲多數出席を乞ふ

に統上の子質時間と

鹿城會秋季總合

9日女八人感觉時代 99

最後

の切れ

## 過 日

大等は大事をとつてゐる 分高齢の事とて主治醫並に家 大等は大事をとつてゐるが何

各委員の出席があつた。 ると、同日は岡田首相以下

員會が開かれたといふ。筆ではその税典準信第一回委

したい等々があつたといふ 年修嚢館、宿泊所等を建設 東蹟保有等をやりたい、優

いま高く朗誦する

歌を筆者は

年が近つ

孫大臣入洛

盛大に開くと同時にオリム望意見には、萬國博覽會を

各委員の希

に深い感激と大きな悦びをに生を享けてゐる民草は、に生を享けてゐる民草は、

すく、榮え行くわれらの國すべての事業、健しが、まれべての事業、健しが、ま

米日為替

( = = 1 =

光りの彼方に

大林

梅子作

血

兒

屋敷です

館の建設、二千六百年國體明徴のために國史

たいと希はずにはる

(大氏隆雄)

位のものだが耐途は遼遠 郷取が形をかえて基酷になる の野合ー出来れば阿弗利加 家の野合ー出来れば阿弗利加 の野合ー出来れば阿弗利加

大のやうに汚い倫子が四五瞬地境にまみれて職務論には、むく

利明されたな」

チリイも実施になって

「ほんとに明日は行きますわあて

m客の去りつくした職場内ば た神足にひたつてゐたのです。

をこの機関に開きた

見えずにはあられる

の説

ない。 ない。

もつて遂行された。国民の、生

生活と文化

八弗七十四仙となつた「富地米日黛替は八仙高の二十二十四仙となった

らにわれらは布ふもざな、正しい目的をし、密興するやうにと

その日く

この迷惑少女が、これほど自由この迷惑少女が、これほど自由この迷惑少女が、これほど自由

ではう、さらか。さらか』 一ではら、さらか。さらか』 である老師が、揮力の高ちた西 の下に皮膚のふくろが下つ

全國民を擧げ

折衝が續けられてゐるが,交渉は双方とも大體満足して(ローマ十八日發國通)ムツソリーニ首相とドラモンド英 は廿日兩國政府より發表されることとなつ 1 > 英大使間に目下妥協案の

方面を見物し廿一日朝大阪に世一行は十九日午前桃山に於て桃山御陵、乃木神社に参拜の後入洛、柊屋旅館に入つた世日は御所、二條離宮、嵐山の後入洛、柊屋旅館に入つた

エチオピア軍得意の

佛首相の和協示唆に 伊大使佛首相を訪問|

伊エ兩國の紛爭を平和的 伊品輸入禁止の 英國提案採擇 事は動かの處である

京

十八人委員會で一

可決した、委員會の決定は次 が出たが結局全會一致原案を契約に就き各國代表より意見 嘗ては上海事變に電感役割一

**海軍軍縮會議** 

の如くである

する英代表の提案を採擇す 委員會を任命す、 但し特殊の場合に就き機 通哨斷交案執行の 会議招請の意向を示唆し日本 する日本政府の回答を接受すると共に一九三五年度内に本 ると共に一九三五年度内に本 制限方式が承認さるべきこと要件として共通最、限に基く に海軍縮少本會議を開催する してゐるから一九三五年度內 議參加の用意あることを表明

陸海軍武官會議

0

に至つた

股份公司4

用意闡明で

山席者顔觸れ

「龍井國通」間島省内に於る自動車股份有限公司(資本金自動車股份有限公司(資本金三十萬圓)は約一ヶ年の日子を費して創立準備を進めて來たが去る十五日附を以て實業部大臣より認可の指令があつたので廿一日より株式の公募に着手することとだつた

太田醫院

新京師計南横

工作に對する意見交換では相 電首腦部を總動員しての上海 であり殆ど全中國關係の陸海

た、既に英佛伊三國政府は會 【上海廿日菱國通】本省の意 向を聴取し現地の情勢並に意 向を述べ對支工作に就て忌憚 なき意見の交換を爲す陸海軍 なき意見の交換を爲す陸海軍 では官全體會讓は既報の通り今 では、對大工作に就で忌憚

首席代表笠間 雄公使は十九(カイロ十九日發國通)帝國

國体眞髓顯揚

實行方法研

調査機關を設

立せん

廿二日より開催

るないが今回の回答では心ず しも先決條件を国執せず會議

を主張し今も主張を變更して

組では園田州長畑

防旗習が 事等の説

· 夏二十三日午前九時殿南行 五十分來京二十二日吉林往 五十分來京二十二日吉林往 五十分來京二十二日吉林往

本語二部長 川本少佐 現地部第二部長 川本少佐、一田少佐(上海)日田中佐(一) 兩宮中度(南京) 高橋中佐(北平) 佐(南京) 高橋中佐(北平) 大木少佐、一田少佐(南京) 高橋中佐(北平)

りで初壁を擧げたハルピン日駐哈纏領事館並に鎖警の肝人 哈 群あつて式後模擬消むた、廿日は佐藤磯領:

は有害大使主催の外務、陸海にれる 管で重視されてゐる、尙今夜當突込んだ見解が協議される

市義勇消防組で

【延吉國通】 世中の大豆改良案門島省公署民政

間島省公署

大豆改良に 

電 東京國通 と まる 入月十二日 電務局長永田磯山將軍を刺殺 した相澤中佐は十九日 漢審手 した相澤中佐は十九日 漢審手 した相澤中佐は十九日 漢審手 大演習終了後

軍でも漸く つたし線攻撃を開始することとな は單に情報提示の範圍を出で重を極めイタリー大使の示唆 を含むものと見られる、ブ ンス外務當局に於ては態度復 基礎條件 の要求する最少限度の確するに當りイタリ

0) 至り至極快方に向つた、側近はま月下旬風邪氣味で自邸にはま月下旬風邪氣味で自邸に 保調整につき商議を開始するサニ日から日埃兩國の通商購サフト戦王ファドー世に拜謁 鈴木總裁快方

日支提携の 支那の覺醒 捷徑は (東京國通)昭和六年十二月 以來閉館中であつた河南省郷 は十五日館員を帶局、郷州に ま十五日館員を帶局、郷州に ま十五日館員を帶局、郷州に が入場館準備に着手した旨

の戦闘行為停止に闘する折衝

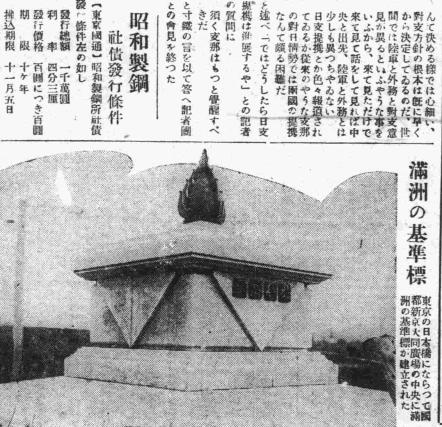
英佛間に着々進捗してゐる

北附近の古戦場を訪ねて見本日上海神社に参拜して開 ・ 古職場の所感を冒頭に左の如 ・ 古職場の所感を冒頭に左の如 いやうだが今頃對支方針な 格で會見した、色々大連會 格で會見した、色々大連會 格で會見した、色々大連會 海着語る

期 發 利 發 行 總 額 限 格 率 額 百側につき百圓 十一月五日

| 日本の | 日本

同足氏



た某官服の人事―と言ふこと 洲國警察と、迂濶に再採用し 大婦萬引捕はる。奇怪なのは

にもなつて來る

事

往來

午後來京ヤマトホテ

5.520

「い」えた、 『では、 備と一続に外ては臭れと、テリイは言つた。 んと云ふかネ?」 てさうぢゃない あたしご観たべたく

と、脳山市等は、また、を膨っれてあきれたふうにチリイを りも、明日お屋敷へ行くわ」 わっても、今晩

有党な立憲なお W. か りでなく、多要枝をまり れないと思った。さらいへると れないと思った。さらいへると あるくなつてくるのを耐えた。 りでなく、多美枝をあの屋敷かりでなく、多美枝をかはして となり、多美枝をかはして

森

長四

五九

₹大株 大畑 英原 大畑 英原 大畑 英原 大畑 二春

賀

六五季

「俺の屋敷を辿つて居る

は其後、着々進捗して全省内 に七ケ所の改良實行組合の組 機を完了し各縣當局をしてこれが指導に當らしめることと 世しめる豫定で成績極めて期實行組合共一齊に販賣を開始へ來る十一月末日を期して各 して呼びかけることとなり愈に北鮮内地方間の取引商に對

年內開催有望視

でいる大ない。 サイは我のて何巧な女だとの事を サイは我ので何巧な女だとの事を やとぼけた心になり横ましてテリ 「どこかこの近くで、ご便でも 難いが強れ出さうとして

はかなり減くなつたので何とな と明がほんやりしてみた。 しかし、彼はチリイの たつたので何とな だつた。 解を いると いが は チリイの いを いたつた。 解を で、 あれほど 臓田家 できるの と で しから に で で の と で から は 見たのだった。 あの 等 すならば、 ほんとに チリー かの がった は 見たのだった。 まっき で で に さ は 見たのだった。 てるたのだが、それでも、 今日は、日曜なので悠くり 昨夜

▲高橋養四郎氏 (川島屋支配 后 山口繁比(山)一征券取締役) 信

水谷直吉氏(玉塚商店常務)役) 同 原花實氏 (角丸商店取締

\* でいて、おねは解しく香蕉の が を終ったのです。 翌日は、十時ごろになって離く床から起き出して、自分の下離へ が になって離く床から起き出して

HILL 000-H 000-H 000-CH 00

公債株式現物賣買 畑

1110

電 満 満 日 北 日 同 奉 満 講 日 同 電 大 東 川 東 日 大 同 満 哈 哈 新 満 大 大 大 吉 新 満 正 同 朝 同 滞 二 第 第 洲 洲 清 海 滿 天 洲 崇 洲 清 國 信 同 京 崎 洋 本 阪 新 瀬 寛 京 洲 連 連 連 林 京 洲 隆 新 鮮 四 洲 回 一 四 五 1 契 移 製 亞 製 製 毛 紡 お 幣 話 力 電 造 汽 郵 商 第 変 交 取 取 銭 信 五 銀 銀 銀 分 建 分 分 か わ 新 糖 麻 新 麻 麻 織 積 積 乙 甲 親 燈 船 船 船 株 道 新 易 信 引 鈔 新 品 行 行 行 行 代 行 利 國 利 利

#0.00 #0.00

参議―一到不屈の関策者々進 を希ふもの

場所としてはあまりに殺感受なんでゐるだけです。様を私語く

騙田が、私語くやりに言ふと、

一緒に ものでした。

俺と楽んか?」と、

の関きがあるのには一寸の油酸もは見えるがどこかにその物巧な心は見えるがどこかにその物巧な心を、福田は清純な虚女のやうに

保されることAならう 場人會と並んで益々銃後が確 場人會と並んで益々銃後が確

「さあ、どこにしやう

チリイはまるでとばけたや

しなかつた。

鼬と知らぬふりした顧田は又も一安心して得つていて下さい」

るやうなことはしませんからます

涸 柄 報 價

銘 又出

## 携帶 意外滿洲國官吏 引夫婦

## 平年三月新京署に<br /> 擧げられ 石を變えて再び滿洲國子

改築工事落成し 吉野町

二月

な神士が現はれ高脚方に支那人夫婦

と撰繹しつ

國のラツコの襟皮が紛で店員が調べると時價

開店してゐる、昭和軒埤髪店の商店も二十日から殆ど引越の時も二十日から殆ど引越の始め早しらちたどは直ちにを始め早しらちたとは直ちに

| 葉する魚菜部も三、四日週れ | 三日遅れる模様、地下室で巻 | |

三四日すれ

ば全部開業

十旬四

を佩用しており取調べる 意外にも滿洲酸官吏のぶ

というでは 型然としてあるーナンで碌を食んであることに際

時四十分頃市內吉

を徘徊二十數件の窃盗を働き 合思く同署をやめ名を鐵減と 當餘罪ある見込みである に鐵嶺屯の自宅に隱匿せる該 あるが金王氏の機によると當 のである新京署では最初盗難に鐵嶺屯の自宅に隱匿せる該 あるが金王氏の機によると當 のである新京署では最初盗難に鐵嶺屯の自宅に隱匿せる該 あるが金王氏の機によると當 のである新京署では最初盗難に鐵嶺屯の自宅に隱匿せる該 あるが金王氏の機によると當 のである新京署では最初盗難に鐵嶺屯の自宅に隱匿せる該 あるが金王氏の機によると當 のである新京署では最初盗難に鐵嶺屯の自宅に懸匿せる該 あるが金王氏の機によると當 のである新京署では最初盗難に強盗を持つにより 市場開

勢であるが、墜視廊では今度

日前後となるでせら、從つか見、結氷は十一月二十三

す、倘ハルビンの從來の冬一同時に就航出來るぞう大黑同時に就航出來るぞう大黑 結婚季節

至り旅客は折込し運轉により貨車運行は中止の己むなきにとなつた、これがため同線のとなつた、これがため同線のとなった。 七粁(周們起點)の橋梁流出住線東京城、馬灩河間百七十 運江口で冬を通し此外邊境とが出來ないので多分富錦 が特別の輸送で二十日以後で十一月初旬には船は總定で十一月初旬には船は總

新京神社寂寥

落成は十一月末か

1 叛

線路决潰で

秋から多 松花江運航船

の淡葉船の踊り次第淡葉す の淡葉船の踊り次第六番

終航は廿二日前後

架橋竣工 朝陽河の

変見の技術練問を目的と 変月公會堂で 何年 の手便事務競技 日常 の郵便物を手にかけてゐハ郵 東遞信局管下の郵便現築事務|算競技をし昨年率天に於て催された闕|り目下討

算競技を加へるとなり目下討議中である。

印競技、通信、特

日に二銀、四日に一組、六日でかい、このごろ一寸少くなった神前結婚式は、月始め三のごろ一寸少くない。 二十日に一組と盛ん「墨げに二組と盛ん」

住所新以特別市長通路鐵續果本糖쎎東州金州城内生れ

そつと首實橡をさせたところそれと被害者に電話で知らせ、

モダン制服

(吉林國通)吉鐵への入電 れば敷日來の降雨により

復舊見込立たず

これで、威嚴も加小使と間違へらる外勤員

づ公費係

から

がかかたなく眞犯人と判

**減洲國稅捐向官吏金飾** 

日午後八時過ぎ恒順昌に到岡金王氏(云)で彼等は十妻本籍吉林省九臺縣生れ住地國稅捐局官吏金鐵城〈臺〉

申請することになった、新制のところいよく、近く本社へのところいよく、近く本社へ

が實施されると係員の蔵餤もソで断然モダンなもの、これ

ぬらうといはれてゐるが

ルヒネの密造

絶好の

青天に惠まれ

耿馬河 動

魚盛會

てゐる

首魁今朝新京署で逮捕さる

蛟河を股に

の使用する折襟のダブルボタ服は現在消防隊長や衛生隊長

が目下の處その見込み立二で 設定は復讐作業を急いである 、業局に 附近で ク ツク

衆は苛酷なる强制労働と張匹(ハルビン國通)最近ソ聯民 炭礦坑土暴動 本ので彼等は組合を襲撃配給 を設し抗夫間に悪疫流でせる を設し抗夫間に悪疫流ででで変奏動を惹起した。 石は同抗夫は炭疽病にて死せる家畜の肉を給與したるに端 を設し抗夫間に悪疫流でせる

て坑口を密閉し坑

得す、ゲ・ペ・ウの

題してゐるが最近當地茶所政治に反抗して隨處に暴動

地方人も加へる筈で一層有意 をほ各種競技の優秀者には賞 李貞喜嬢の

京羽田飛行場出致の豫定であ間飛行を爲すに決し廿日朝東 鶴吉氏等の後援を得て朝鮮訪 10-1

ビン歸港を急ぐ

朝鮮訪問

0

對抗野球

特別價格にて御分け致します

明治神宮に参拝した

早稲田勝つ

豐富入荷

早明第一回戰

十九日午後一 會第二日 滿洲 日 滿洲 官三笠林館 下後一時州分から臺北の随り外地射抗野球大

國產最高級品

申上候、轉し各種生地及毛皮等豊富に取揃え營業致居候間何本倍獲御引立の程偏に御顧轉し各種生地及毛皮等豊富に取揃え營業致居候間何本倍獲御引立の程偏に御顧管標の御引立により日に隆盛を福め厚く御禮申上候今回緊務擴張の穩左記へ移

廣告

「延吉國通」八道溝より延吉 の木橋(長六十米、欄十五尺) はこの程完成したので十七日 中後二時半より八道溝官民約 百名列席の下に盛大なる渡橋 百名列席の下に盛大なる渡橋 瀬洲020000630 車勝つ、閉戦三時五十八分 本スコア ムスコア の000630 10 早大猛攻 

ツターコツキ

九升樽詰 壹樽毎二

抽

籤券

進呈

元 造 w 會油醬辰丸連大

付品景

等

醬油

全満各地ニ販賣ス

大連敗へ

六大學リーグ早明第二回職は 二十日午前十時から神宮球場 で明治先攻で開始されたが早 大の攻撃物妻く八点對三で明 治撃敗した

ンマルマ

景品種目

一等郷 二等費 地 三等チスリン

一 反宛 十 本 一 反宛 十 本

看二個入一組**缩八千六百九十** 皿五枚

十月三日より

金泰洋行の 記念大賣出し

都麻雀倶樂部の

優勝記念サー

ビス

トップ賞の外 一莊毎に特

「橋本與作氏」

ップ賞の外一莊毎に特

別質品を進呈することに

るのは來月末になるだらうと 作ならば一デシャテン約百卅工豫定なるよ儀式に使用され い程の凶作である、即ち平年つたが、儀式殿は來月十日鬷 の如きは例年の四割作を出な る、その上ハイラル地方の彩 中心に動いてゐる爲實際價格 に從つてゐる白露滿鮮人の彩 に從つてゐる白露滿鮮人の彩 即ち平年 品附き大甕出しを十月二十日なるが本年は擴張記念特別景をに一度の奉仕的大甕出しは大窯から早くから期待されて大窯から早くから期待されて大窯から早くから期待されて 赤札附特價品も山と積まれ賓から二十六日まで七日間行ひ あす(廿一日)

△東條憲兵騰司令官 乗嗣東局 整務都長、午前 セ時新京教 要次、大連、撫順方面管内 観察へ

者的 與 宣 八個丁一 E 即 氏 作 與 本 橋

東三條通(新京日日新聞社構)

御待して居りますルッ愛雀家の御來光を

都麻雀クラ

甚大な損害を蒙り、殊に小婆」といくのように関連に於る降霜等に妨げられた。

農村の

一本年度\*ロ

凶作

ブードの減收が豫標されて

本七・○○お笑ひ道中〈四〉 京都の卷(大阪)一輪亭花蝶 京都の卷(大阪)一輪亭花蝶 京都の卷(大阪)一輪亭花蝶 京都の卷(大阪)一輪亭花蝶 京都の卷(大阪)一輪亭花蝶 

八名歸京

獨身ノ日本女子高等小學卒業以上年齡二十歲以下高等小學卒業以上年齡二十歲以下

公人

謹

十順外ニ事務服ヲ給與ス

では、 を起すので有名な東州市電役 製値上要求を提出し市電氣局 とにらみ合つて何時ストライヤ とにらみ合つて何時ストライヤ とにらみ合つで何時ストライヤーのである。

井筒瀬局出口覺宛に輸送を約三九衛縣洋行より京岡線較河

製造を大連市吉野町

一の出口勝衝及び襲刺士と稱す を中鉢圧治を連れて來較以來 短河に居を縛へ前記二名らと 地文品の器具及び斃品材料が 上文品の器具及び斃品材料が 上 造文品の器具及び斃品材料が 上 造で品の器具及び斃品材料が 上

終に内訌を生じ計畫は未送になりころとなり一齊半入れとなつたが出口は巧みに常用の眼をかすめ各方面を徘徊をいまり一齊半入れとなったが出口は巧みに常見の眼をかすめ各方面を徘徊

多く大人二十九名、子供八名 四十六名は午前七時二十分設 四十六名は午前七時二十分設

多く大人二十九名、子供八名特に素人の婦女子の参加者が特に素人の婦女子の参加者が

高橋監督以下

**亘り** 

慶應ボ

4

り立つ

東京市電

ライキ

量モルヒネ製造を計畫し 機械商出口好飯(四八)は大る 二現住所大連市水即莊九五二の

の活躍見るべきものがある、いま又キャピタ 謝禮は少なかつたか知らんが 襲に昨夜公 野棠捜上での 辯護士 小 西 一

中試採採待應 新込驗用用 募 京期期試入 資 物限日驗員遇格

別 市 北 大 街

大興股份有限公司

77

應募者各人ニ通知ス 筆記試驗及口頭試問

街の響、なあに長春座の舞台のだつたです▲今度はカフェのだったです▲今度はカフェ と無温

なほ一行け直ちに宮城を造拜制先時や東京緑着列車で三ヶ前九時や東京緑着列車で三ヶ 第二位を獲得した体操選手高トの國際學生競技大會に出場を出場を出場をは出場

七百五千四章

日滿標準時間單

満洲國研究を約

濱山

山本博士提唱に依る

火るといふ情報を摑み署員が では十八日出口が再び較河に では十八日出口が再び較河に

保東京戦通)傳統ある郷騰の は服装を正せと學校當局が强 制規定を設けたので學生側も 制規定を設けたので學生側も が反對を叫び一步誤れば同盟 が限

國防婦女會

施州國防婦女會の維教 大は二十日午後一時か 大は二十日午後一時か

大な餐園を得ると共に迷

一時間遅れてゐる、即ち里方面のソ聯の一部より同じであるが日本及び滅代のもので支那及び豪騰代のもので支那及び豪騰機関の標準時間は東្

でし」と強てより提唱してゐる天文學界の權威京都帝大教 授山本一濟博士は十八日來京 以來聽東軍、滿洲國、関東局を 心に自己の所信を披瀝魏後す るところあつたが各方面の多 るところあつたが各方面の多

總裁推戴式

百五十八箇村本月中に完成 m 全線 愛護村

電無工作に書る事となつたが を行ふと共に施築教恤に當り を行ふと共に施築教恤に當り を行ふと共に施築教恤に當り 日の力・一部五時五十九の日の力・一般の一時の力・一般の時四十六分日の力・一般の時四十六分日の力・後の時五十四分十分の最高・七一六十分の最高・七一六十分の最高・七一六十分の最高・七一六十分の最高・七一六

西の飯晴一時念

蘭童の結婚

全級一五八ヶ村の愛護村は選 中央委員會の設立を見たので ・ 中央委員會の設立を見たので

行の愛護村は選

引上げに付き最終のために

詳細は左記へ御問合せ下さい一、場 所 興安大阪 新**築貨家** 住宅向 新築家屋 話 六三 六〇 六三 五五 番

ち京朝日派八十三地番

昭和十年十月十八日般診療に應じます 小兒科

太田路院 太田友生

ことので顕現す。 である。

富

石井漠の舞踊は舞踊ではな

°変はに六は

西路に産る日本路に産る日

嗣に進み行く日出伸宜しきを得

製はれ離析す

石井漠を観る

してゐる狂へる人の魂は狂は一種類な人間性を遺憾なく吐露

島小學校四年

躍動による人生の美的表現

室町校彦

『十錢でしたね』『十錢でしたね』

うをたべてから、あつまつて さした。先生のおべんたうをたべ ました。先生のおべんたうは まった。 たまのおべんたうは

若竹のはじくどんどの火のまわり新しき城のかたちのいかめさしなのよふの力をこっに勇ましさ。そのようのはいからさしない。

室町

ワオ

スレタタ

時ウ

7

學校

か

息

日光にキラリキラリと水の玉吐く息の白く流れる寒い朝

置告をほんやり見てした煙のこめた露路 ういた様な返事をす 獸つて競いて

入つてるた。

Œ

んぢり』と書いた屋台が風に他のちりに見たら『カルベスませんでした。昨日學出てのませんでした。昨日學出

てうら門からでてほそい道を うんどうじやうにおならびし このあひだはえんそくでも えんそく 西廣場校二年 ます。それから御飯の時、自 をかんトタ子ちやん」と、いひます。 でからの子ちやん」と、いひます。

にたててあります。ぼくたちしなさつたおはかがそのそばは、たくさんのかたが、せんは、たくさんのかたが、せん 八島小學校五年

なお手々にはしをもつてたべ かさ しゃつた時もありましたので、あが、あわててとんで

んで

お母さ

0

四週年記念盖へ

年

した。

容易ならぬ日

3

初秋歡樂殿堂

新京パレス

には

ても上手で大てい、大人がやを、四枚一組につくるのはと

語の勉强」の原作者を機にのせました「ラテ

**向ふべき吉日** 変を切り抜け

た

紅葉祭

朗らかな

たすべき 凶日

功多き大吉日帯に付活氣加

温かか

休憩所

とて突進するが、で動り、何物かめがばと飛起きまつい他の狂がある。

べき日病注意

喫茶

ダイヤ街

1 月十月廿二日 是非一度の御來店を



味覺は踊る 美給のサービス ブレーセント に替へ破天荒の 顕客平素の謝恩 路

移 轉 廣

髓 入 意 院 花外內 柳 病 科科科 電話四六〇六番 領事館前京都旅館 新京永樂町三丁目 新京永樂町三丁目 肛產小 房 房 人 科 科 醫 入院隨時

明治 製菓新 女

京賣店開設 木

▲佐藤武雄氏 《清三百一號、 《清三百一號、 《清三百一號、 《清三百一號、 目を官六十一號

高清

▲高橋誠一氏 入船町から野 清胡同九十四號へ 郷五百三十二號へ 生

も、いつて と、いつて おなか

本村忠太郎氏(大和通り五十三番地)大月午後一 日午後二時十分死亡 日午後二時十分死亡 日午後二時十分死亡

▲平石一雄氏(錦町三丁目五番地)十八日午前七時三十分死亡 ●野田七三氏(白菊町五丁目 三號)妻得さん十九日午前 七時三十分死亡

成友與月

來る十八日より

太陽の ランチ

K は

食

御披露

至自

++

月二十日

縱覽御隨意

新京花園提供

會場

精

養

軒

新京清和街七〇二號(白梅森日)南へ約三丁入)

電話六八八七番

擴張

秋 主 座

菊香馥郁として全堂に咲き競ふ



醫院新築落成致候ニ付左ノ通り 小兒科、內 新 新京特別市興安大路二一五號 移轉仕候 新京朝町三丁目十一番地 院諾 科 11日1 是和語思 電話三七八四番 興安大路 順医院

午前九時より正午迄 三丁目角 F

面

會場所

面會日

十月廿日(日曜日)

明治製菓株式會社 丁 目 角 木 下 方

間心配することはありませんよ

としてしまつた。

これをきいて、花村刑事は呆然

新京三笠町 一ノ十四

門かの二新興社

金

融

化村刑事は、かう気やすめを言

て、君子の敵を見て微笑した。

自分のこれまでの野頂が、水砂目分のこれまでの野頂が、水砂

うちおかこっ代に利田

新京百貨店二階電五五八五 デスマス個人教授の

子愛津高·部太菊上尾

希望者ハ

履歷書持多(口

頭

モ可)本人來談ア

夕

但満人ニ

可成日本語ヲ

解スル

弟

試

時

後前三九時

H. +

タイピスト

徒募集

+

富

0

オー

って、なほも人相をしらべた。

からなり

でして、自分がチラど見たのと

こへくるまで、無坂の符合へい

長でもなんでもだうでもなるんだ

化村刑事はられ

しかつた。實は

また近脱で開合したのと、びッた

をもつてつぶやいた。しかし、命であつてみれば今は、政常を同ってみれば今は、政常を同いた。

やうによろこんだ。偶然に、判明

(この篇今野賢三作)

森系線乳株式会社

日本タイプ 綜合教授日本タイプ 綜合教授

れないうれしいことであった。

らちきに、お願りになれますよう らべることがあつてのことですか

なアに、奥さん、ちよつとし

って課長から傷へてくれとのこど だから、君はそのま、励つてくれ べは中止することになったんだ。

だ・・・・

道を願ひたいものですが

ができたんだ。そして、この取職 と伯爵とのあひだに、電話でで

よろしい、いつしよにまるり

ていことがありますので、御同

一般視聴からと言ひましたね」

はカバンの監難は、作銭をとりや

電話と金融

十八日封

(四日間)

一大八日上5

大同廣場電々會社裏

**荻本電話店** 

どうしたつて、君・伯爵版下

正常は階下へと、しづかにおり

作材は不審をうつた。

気をとりなほして、限を拭いて一するのを、引戻すやうに止めた。

電話

1 新設サルモノ 新設サルモノ

タイヤ街壽湯向電話六七〇〇 信息子口 締金融 稲水商會

其他建築材料一般 原瓦、砂、碎石、セメ

お 引 受 御宴會は

黎三九三六 源 日 通

裁

師

用

E

.

指導

的精練ナル

師ヲ歡迎ス

技術優秀ニシテ志操堅固ナ

給及

女店

場 - 明治屋菓子店 - 2本人來談

募

搬運クツラト

督八〇九六電・八ノ三町曜

司公置重動自和大

カカボン

家賃

新京和泉町六日ヨリ御製約六日ヨリ御製約

三丁マス

山六

(計上線)

龍図

寺史

瞻郎

馬氏外

枝 造

誰が殺っ

た

か

日案內

新文学(皇室有り) 京風一間、床間、押入付、電 一切不用炊事場、便所總で完 備、これで(一ヶ月)金三十五 備、これで(一ヶ月)金三十五 個也、市場向貨店舖有り、港

りず・Bニテ内地指定各牌が、連絡切符設質

切貸及負請

正常は二階の部層を出よう いや、お待たせいたしました

うに、たった一言云ふだけであつ 青子は、夢中になつてとりすが 「あなたット」 かっちから

てきたのは、星野であった。 村州軍といつしよに、一歩外へ出産者が、下駄をつッかけて、花 それらのうれしい結果がつぎから 弧をあきらかにして よろこ、顔も見られる つぎへと深く想象され、課長の、 がくやうにして、あわたいしく話 ようとすると、そこへ、親の行を かう言つて、人口から出ようと 『花材数、ちよっと待ち給へ』 かんがへられるのであった。 これとと しことま

すか、早く既ひます」 能をかけた。 層下から、今一度、他村刑事は 第一の殺人 生 을 し、どうかすつたので

け、特合の女形を呼んで目前に置から拾りあげたカバンを突きついまれない武族としての、 質を吐かなかった場合は悪や女中。 た夜の行先を追窮し、そして、一をしらべ、自襲車へ乗つて外出し 足をさくせ、その遊興費の出所を

田乳上最多近 粉紫彩 科◆十行一回金一圓八十錢 告◆被履度一回 金八十錢 一個金四十錢 萬廣告相談所 新京日日新開社廣告部 時より三時までの間 も無料で應じます午後二如何様な廣告の御相談に

邦文 学が三ノ三〇仲屋玉台店 東京をガニノ三〇仲屋玉台店 母度有難う行座います 一泊其他短期宿泊散迎 簡易放館並ニ 高等御下宿 八島官

新京東二條通五八 八島小學校前 電話 5 2 6 4 番

第四四丁目一七ノ二組 月 銀町四丁目一七ノ二組 月 銀町四丁目一七ノ二組 月 銀町四丁目一七ノ二組 月 銀町四丁目一七ノ二組 月 銀町四丁目一七ノ二組 月

■教賀直航 ●さいべりや丸 (月三回) ● さいべりや丸 (月三回) 一 海 州 丸 (月三回) 様 基 カナノ日出帆 様 基 設 前 九 時

\* \* \* \*

家設平場

賃備家所

0

萬

新

錦町四丁目一七ノ二望

八〇二 稿、等集内 一台門 大小に最適東五條通十五電三 大小に最適東五條通十五電三 大小に最適東五條通十五電三 大小に最適東五條通十五電三 大小に最適東五條通十五條通車

Etta B E一/三叫船人京朝 社會資合融金和昭

日本海汽船

●嘉 義 丸

日出帆 月三回

. . . .

、六戶十居) (六戶十居) (六戶十居)

戶

XX @ XXX @ X

**福滿日館** 

電話五八六六番 專園荷扱所

込

ヒル事

哈爾賓事務所繼舊四三二五一卷 索京事務所繼舊四三八九繼 索天事務所繼舊四三八九繼 京事務所繼舊四三八九繼 北日本汽船

右御希望

ア

バ

3 X X

店設 場

ヤペンフーリストビューロ 減鐵沿線主要各婦及各地ジ

及

新市街ニ通ズル

商

女神

の樂

カネタパン店

優

は

良

**幣官廳** 御用達

吉野町一丁目電四七七〇番

みどり茶園へ

**簡易宿泊所** 門司、神戸へ 大次系 大市に三等船の 大市に三等。 大下に三等。 大下に 大下に

(大阪行)

**大**个~茶道具。

御用命は…

理部賞狀受領協會金牌受領 蒙各界御指定御採用

K. B. XX. B. XXX. B. X

四层店

野

決定記念サ

さ存じます 常選者各位 位 p. に 賞 仓 か 差 上

ら御本人御來店下さ

オワ

標 語

當

上の女星座 袁 或 選 **貢等** 高壹 センタロ・ (賞金漬圖) ンタロウ、 男 ヒルタ様 间 金 員 樣樣樣 晋九二二六話電